

経営比較分析表（平成29年度決算）

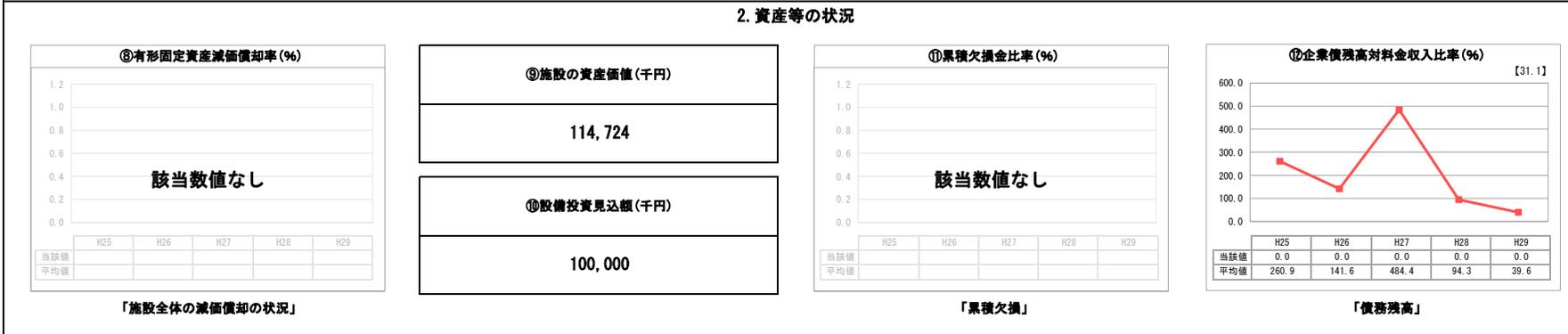
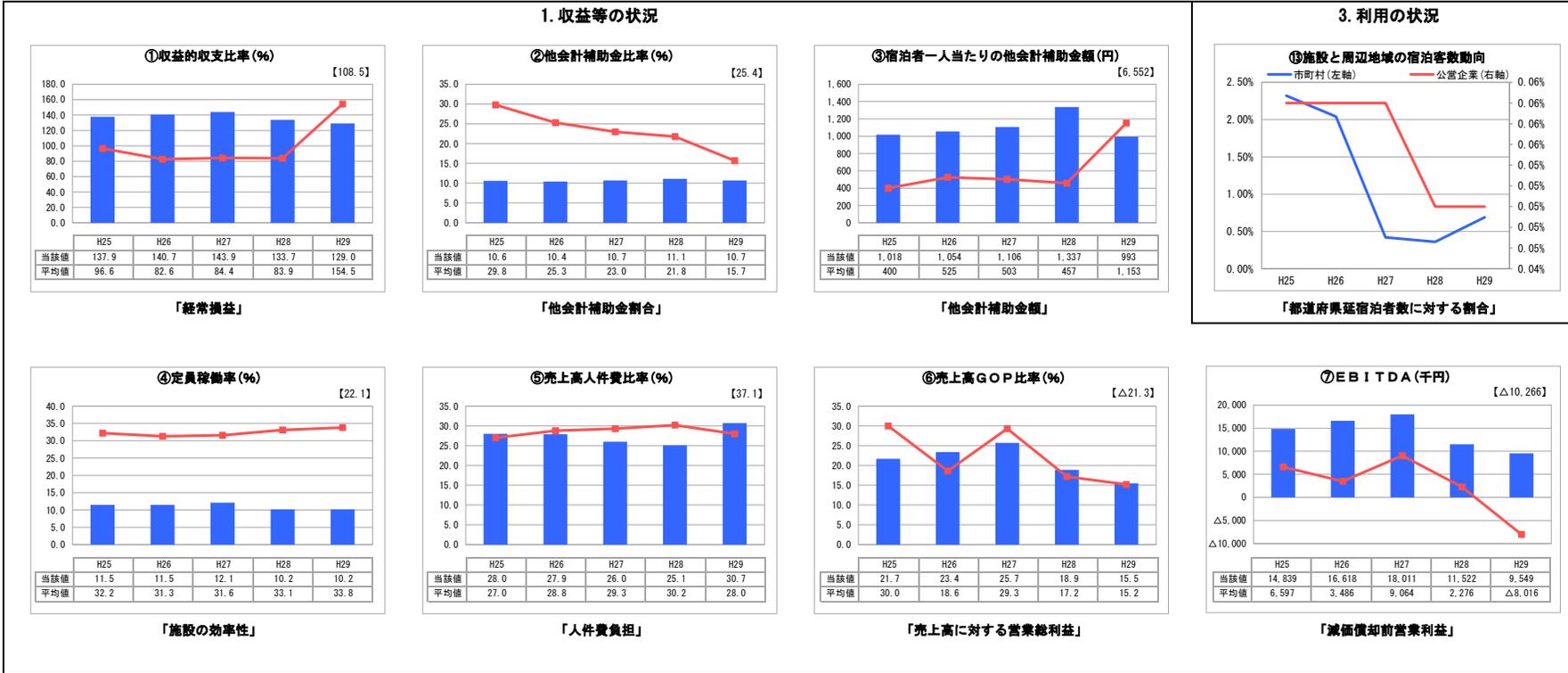
福島県檜枝岐村 尾瀬沼ヒュッテ

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数 (人)	
該当数値なし	該当数値なし	1,283	150	

客単価 (円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合 (%)
9,974	導入なし	31.1
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率 (%)	Wi-Fi設置
無	85.7	無

グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 平成29年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益等の状況としては、類似施設平均と比べると当該施設は前年度並みに推移しているが類似施設平均値がH29が以上に変動していることから、当該施設は概ね良好の値となる。
 ④定員稼働率が類似施設平均値より下回っているが半年経営であることから概ね良好の値となる。

2. 資産等の状況について
 資産の状況について概ね良好であり、計画的に施設の維持管理に努めていく。
 債務についても無い状況である。

3. 利用の状況について
 平成29年度については前年度とほぼ同程度の利用実績であり、尾瀬全体の入山者が毎年減少傾向にある中で概ね良好である。

全体総括
 尾瀬全体の入山者が年々減少傾向にあり、山小屋の利用もそれに比例するような傾向となっている。利用客の動向としては、60~75歳くらいの方々の利用が多く見受けられる。
 今後、計画的に施設の維持管理に努め、利用者のニーズを把握し山小屋独自の魅力を発信できるような山小屋の経営が必要となる。